デイリー・コーポレートアクション・レポート

東証上場企業の主な開示／2026 年 11 月 2 日（月）　発行：ていネコの投資ノート

対象：2026 年 10 月 30 日(金)18 時ごろ～11 月 2 日(月)18 時台に確認できた開示(10 月 30 日引け後の主要開示を一部含む)

本日のポイント

- 最重要は 2 件の TOB(公開買付け)です。アクセンチュアによるグローバルセキュリティエキスパート(4417)への 1 株 8,500 円の TOB と、伊藤忠系の合同会社 VIC による電通総研(4812)への 1 株 2,880 円の TOB が、いずれも本日買付けを開始しました。どちらも成立すれば上場廃止の予定です。
- 全体の傾向：親会社・事業会社による非公開化が続いています。あわせて、決算発表と同時に大型の自社株買い(ストライクグループ 5.2%、マキタ 3.9%)や増配・復配を公表する例が目立ちました。
- 株主の注意点：グローバルセキュリティエキスパートは、10 月 30 日の終値が TOB 価格に近く、プレミアム(上乗せ幅)は約 2.5%にとどまります(筆者算出)。また、本日引け後の開示は作成時点で十分に確認できていません。11 月 3 日(火)は文化の日のため休場です。

1．本日の主な開示

種類	コード	会社名(市場)	概要	株主への影響
TOB(買付開始)	4417	グローバルセキュリティエキスパート(グロース)	アクセンチュアが 1 株 8,500 円で TOB(10/30 18:45 開示)。期間は 11/2～12/15。下限 983,100 株、上限なし。大株主 2 社(計 59.83%)は応募しない。	取締役会は賛同し、応募を推奨。成立後は株式併合で非公開化し、上場廃止の予定。
TOB(買付開始)	4812	電通総研(プライム)	伊藤忠商事 80%・アイエフピー 20%出資の VIC が 1 株 2,880 円で TOB。期間は 11/2～12/2(延長時は 12/15 まで)。	賛同し、応募を推奨。成立後は株式併合でスクイーズアウトし、上場廃止の予定。
上場廃止決定	7878	光・彩(スタンダード)	会社の申請による東証の上場廃止が決定(10/30)。整理銘柄の期間は 10/30～11/30、上場廃止日は 12/1。	名古屋証券取引所での上場は続くため、東証廃止後も名証で売買できる。
監理銘柄指定	7034 7640	プロレド・パートナーズ(プライム)／トップカルチャー(スタンダード)	上場維持基準に適合していないため、11/1 付で監理銘柄(確認中)に指定された(10/30 公表)。	改善期間内に基準を満たさなければ、上場廃止のおそれがある。
公募増資・売出し	9270	バリュエンスホールディングス(グロース)	公募 110 万株、OA 上限 33 万株、売出し 110 万株(10/30 開示)。価格決定は 11/10～13、払込は 11/16～19 の予定。公募による株数増加は約 7.9%(筆者算出)。	1 株当たり利益の希薄化と需給悪化に注意。
大型自社株買い	6196 6586	ストライクグループ／マキタ(ともにプライム)	ストライク：上限 300 万株(発行済株式の 5.2%)・40 億円。マキタ：上限 1,000 万株(3.9%)・400 億円(ともに 10/30 開示)。	需給の支えとなり、1 株当たり価値も向上。手続きは不要。
大幅増配・復配	8035 4506	東京エレクトロン／住友ファーマ(ともにプライム)	東京エレクトロン：年間配当予想は分割後換算 191 円(前期比 52.1%増。中間 415 円は 1 対 5 分割前、期末 108 円は分割後の金額)、自社株買い 1,500 億円(1.1%)。住友ファーマ：配当 15 円で 4 期ぶり復配。	配当方針の変化。基準日に株主名簿に載っていることが必要。
その他	—	—	ERTH Group(6072)が新株予約権で資金調達(詳細—)。明治電機工業(3388)が 8 円減配。ニレコ(6863)が YGK を子会社化。	個別に開示を確認。

2．注目案件の解説

グローバルセキュリティエキスパート（4417）：アクセンチュアによる TOB

決まったこと：アクセンチュアは、完全子会社化を目的に 1 株 8,500 円で TOB を行います。会社は賛同し、株主に応募を推奨しました。大株主のビジネスブレイン太田昭和（39.57%）と兼松エレクトロニクス（20.27%）は TOB に応募しません。両社は、その後の株式併合を経て、会社による自己株式の取得に応じて持分を手放す仕組みです（取得価格は 5,835 円と 6,918 円）。

条件：TOB 価格 8,500 円は、10 月 30 日の終値 8,290 円に対して約 2.5%のプレミアム（筆者算出）です。会社の開示では、提案前日の 10 月 27 日の終値 7,960 円に対して 6.78%、過去 6 か月の平均株価 4,403 円に対して 93.05%となっています。買付期間は 11 月 2 日（月）～12 月 15 日（火）の 30 営業日です。

株主がとれる対応：①証券会社を通じて TOB に応募する、②市場で売却する、③何もしない（TOB が成立すれば、株式併合の手続きで最終的に現金化される）のいずれかです。本日の株価は TOB 価格に近い水準のため、市場で売る場合と応募する場合で受取額に大きな差はありません。売却手数料や税金の扱いもあわせて確認してください。

論点：株価は TOB 発表前から大きく上昇しており、直近の終値に対するプレミアムは小さくなっています。一方で、大株主が市場より低い価格で自己株取得に応じる仕組みのため、一般株主向けの TOB 価格を高くしやすい構造になっています。

電通総研（4812）：伊藤忠系 VIC による非公開化 TOB

決まったこと：伊藤忠商事が 80%、アイエフピーが 20%を出資する合同会社 VIC が、1 株 2,880 円で TOB を開始しました。期間は 11 月 2 日（月）～12 月 2 日（水）の 21 営業日です。会社が延長を請求した場合は、12 月 15 日（火）までの 30 営業日になります。会社は賛同し、応募を推奨しています。8 月末に予告されていた TOB が、手続きの完了を受けて開始された形です。

条件：会社開示によるプレミアムは、憶測報道前の 7 月 1 日の終値 2,134 円に対して 34.96%、8 月 12 日の終値 2,698 円に対して 6.75%です。買付予定数の下限は 9,340,400 株（所有割合 4.78%）と低く設定されています。全株を取得できなかった場合は、株式併合でスクイーズアウトを行う方針です。

株主がとれる対応：応募、市場での売却、保有継続（成立後の株式併合で現金化）から選びます。期末配当の扱いや、証券会社の応募締切が 12 月 2 日より早い可能性がある点は、公開買付届出書と買付代理人の案内で確認してください。

光・彩（7878）：申請による東証の上場廃止（名証は継続）

決まったこと：会社の申請により、東証スタンダード市場からの上場廃止が決まりました。整理銘柄の期間は 10 月 30 日（金）～11 月 30 日（月）、上場廃止日は 12 月 1 日（火）です。名古屋証券取引所での上場は続きます。株主が取るべき手続きは特にありません。ただし、東証での売買は 11 月 30 日が最後になり、それ以降は名証での売買になります。名証は東証より流動性（売買のしやすさ）が低くなりやすい点に注意してください。

3．上場廃止・整理銘柄の動き

区分	会社名（コード）	内容
新たに決定（1 か月以内に廃止）	光・彩（7878）	10/30 に整理銘柄に指定。上場廃止日は 12/1（火）。名証の上場は続く。
監理銘柄に指定	プロレド・パートナーズ（7034）／トップカルチャー（7640）	11/1 付で監理銘柄（確認中）に指定。上場維持基準への適合状況を審査中。
監理銘柄（TOB 関連）	グローバルセキュリティエキスパート（4417）	10/30 付で監理銘柄（確認中）に指定（TOB の実施に伴うもの）。
1 か月以内に廃止	アールビバン（7523）	MBO（TOB と株式併合）による上場廃止。上場廃止日は 11/11（水）。
参考（整理銘柄）	まぐまぐ（4059）ほか	2027/4/1 に上場廃止予定（上場維持基準に不適合）。ほかにウェッジ HD（2388）、さいか屋（8254）、アルファ（4760）、ホーブ（1382）も整理銘柄。

4．今後の主な日程

日付	会社名(コード)	内容
11/3(火)	—	文化の日のため東証は休場
11/5(木)	日本抵抗器製作所(6977)	フェローテックによるTOB(1,901円)の期間終了
11/10(火)	アルビス(7475)	ライフコーポレーションによるTOB(3,780円)の期間終了
11/10(火)	HYUGA PRIMARY CARE(7133)	MBO(TOB価格2,110円)の期間終了
11/10(火)	サンケイリアルエステート投資法人(2972)	シティインデックスフィフスによるTOB(125,000円)の期間終了
11/10(火)	アールビバン(7523)	東証での最終売買日(11/11に上場廃止)
11/10(火)～11/13(金)	バリュエンスホールディングス(9270)	公募増資・売出しの発行価格等決定期間(払込は11/16～11/19の予定)
11/11(水)	プロジェクトホールディングス(9246)	テクノプロ系TX1によるTOB(2,200円)の期間終了

ほかにブロードメディア(4347、～12/14)、サークレイス(5029、～12/7)、電通総研(～12/2)、GSX(～12/15)のTOBが進行中です。

5．用語の解説

- **プレミアム**：TOB価格が市場の株価をどれだけ上回っているかを示す割合です。基準にする株価は、発表前日の終値や過去1・3・6か月の平均など複数あり、どれを基準にするかで数字が大きく変わります。発表前に株価が上がっている場合は、直近の終値に対するプレミアムが小さく見えます。
- **監理銘柄(確認中)**：上場廃止基準に該当するおそれがあり、取引所が確認している銘柄です。投資家への注意喚起が目的で、指定されている間も売買はできます。TOBの成立で上場廃止が見込まれる場合や、上場維持基準を満たしていない場合などに指定されます。

対象範囲：ウェブ検索等で確認できた開示を整理したもので、全開示を網羅したものではありません。11月2日(月)15時以降の開示の多くは、作成時点で検索・取得できる情報源に反映されていなかったため、10月30日(金)引け後～11月2日朝までに確認できた開示が中心です。

数値の確認：GSXのTOB価格・前日終値は会社開示・株探・トレーダーズ・ウェブで一致。電通総研の価格は会社開示とロイターで確認(買付期間は会社開示のみ)。プロジェクトHDとサンケイREITのTOB日程は1つの出典(TOBレーダー)のみ。東京エレクトロンの配当は分割後換算(MediaIR、kabucho)、自社株買い・増配は株探に基づく。

本資料は、生成AIを用いて公開情報を整理・執筆したものです。「筆者算出」は公表値から筆者が計算した数値、「—」は確認できなかった項目です。

出典：日本取引所グループ(JPX：休業日、監理・整理銘柄一覧、上場廃止銘柄一覧、上場廃止等の決定)、各社の適時開示(BigGoファイナンス掲載分)、アクセンチュア ニュースルーム、株探ニュース(Yahoo!ファイナンス経由)、トレーダーズ・ウェブ、ロイター、日本M&Aセンター、MAonline、TOBレーダー、kabukiso、QUICK Money World。

訂正：東京エレクトロンの年間配当(523円→分割後換算191円)、バリュエンスの価格決定日(→11/10～13)と株数増加率(→公募分7.9%)を訂正しました。

本資料は公開情報に基づく市況の整理であり、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。投資判断はご自身の責任でお願いいたします。TOBへの応募条件・締切は、必ず公開買付届出書と証券会社の案内でご確認ください。